

70メートルの絶壁 圧巻の柱状岩 馬ヶ背

延長約20キロという日本最大の規模の柱状岩が連続する中でも、細島灯台下の、この馬ヶ背の景観はすさまじいほどのものです。谷底まで約70メートルの断崖から吹き上げる上昇風と、岩に砕ける日向灘の荒波。リアス式海岸をめぐる日向岬シーラインのハイライトです。

第9号
平成7年8月1日
編集発行

社団法人
日向市シルバー人材センター
〒883 日向市大字財光寺847番地1
TEL (0982) 52-2200
FAX (0982) 52-3476

来賓に県職業安定課長、日向市議会議長、外をお招きし、会員は理事が参加し終了することが出来ました。これからもシルバーワークプラザを拠点としたシルバー人材センターの基本理念に基づき会員の拡大、就業率向上に努めたいと思います。これからも会員の皆様のご協力と、益々のご発展を祈念し、挨拶と致します。

「シルバーワークプラザの完成」を見たことから、五月末に事務所を財光寺に移転しました。シルバー人材センターの共催で行うことが出来ました。さて、今度は総会も終了して「シルバーワークプラザの完成」を見たことから、五月末に事務所を財光寺に移転しました。シルバーワークプラザの開所式も七月四日に日向市と日向市シルバー人材センターの共催で行うことが出来ました。

健康が一番ですから体に充分気を付けて「生きがいの心」で働いて下さい。



理事長あいさつ

日向市シルバー人材センター
理事長
(日向市助役)
田原 稀夫

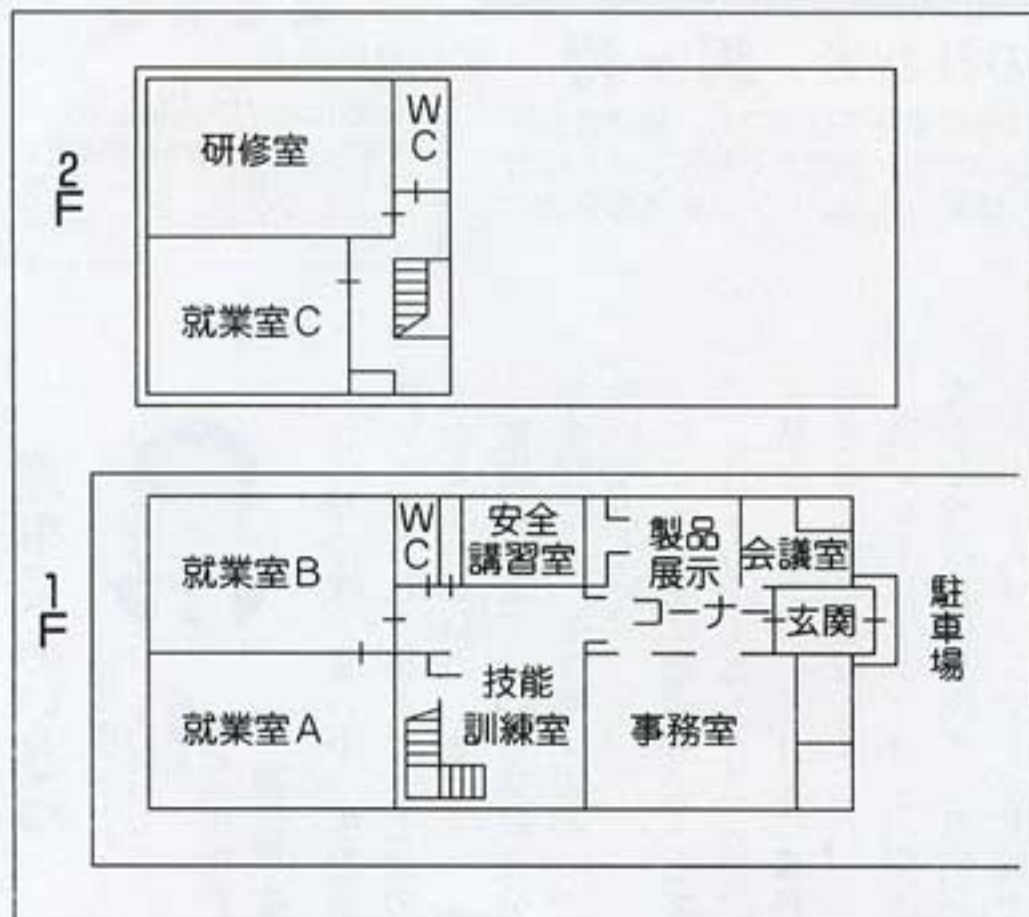
会員の皆様、暑い中一生懸命働いておられる事と思うと頭の下がる思いがいたします。健康が一番ですから体に充分気を付けて「生きがいの心」で働いて下さい。

祝 シルバーワークプラザ完成



シルバーワークプラザ平面図

- 1. 敷地面積 1,322.15㎡(400坪)
- 2. 建物面積
 - 1階 453.99㎡
 - 2階 194.07㎡
 - 計 648.06㎡(196坪)



シルバー人材センターの事業を推進していくうえで、一番のネックは活動の拠点である。事務室、会議室、そして会員が利用する就業の作業場が必要だったので。この悩みが解消され、日向市では、市の全面的バックアップで立派な拠点が竣工しました。以前は市役所の附近で立地は良かったのですが、何しろ手狭で、駐車場も無く不便でした。今回財光寺に千三百二十二

平方メートルの敷地に、鉄骨作り、二階建て延べ床面積約六百五十平方メートル、事務室の他に、会員が作業に使う就業室、技能訓練室や研修室などを備える。総事業費八千八百万円。平成元年四月設立以来、満六年目を迎えた現在、契約額も過去最高の一億四千五百万円と確実に実績もあがり、施設も完備されたので、更に飛躍を続けたいものです。



開所式

午前十時から開所式の式典が行われ、テープカット後の三樹市長の挨拶で、豊富な経験と能力を生かし充実した人生を送る場として、ワークプラザを大いに活用して欲しいとの挨拶をされ、開所式の式典を終えました。

6/12 (春季) 安全パトロールを実施!!

さつそく安全管理委員、事務局のメンバーで巡回しようとはりきっていたのですが、あいにくの雨で草刈、剪定作業が中止になり、側溝清掃(白浜)と、除草作業(お倉ヶ浜有料泊)の二ヶ所のみとなりました。まずはお倉ヶ浜へと向かい、ひまわりの中で除草作業をする会員に声を掛ける。雨具着用は視界が狭いので、道路横断する場合や作業時、会員同志の間隔を十分に取るように指示しました。また、車両等の駐車は、他の交通等の妨げにならないようにと付け加えました。続いて、事務所敷地内側溝清掃作業現場へ到着。男性六名で作業を行いました。先程と同様で、作業者の間隔が十分でない。また、建材(砂)運搬車の出入りが頻繁にあるのに作業中の立看板、ポール等の安全区域が少し狭いように感じました。

このように、晴れの日よりも雨の日の方がより一層の注意をしなければなりません。皆さん、一人ひとりの心掛け一つで事故等が防げるのです。今後とも健康で事故のないよう安全就業ができる事を願っています。



雨の中 ごくろうさま



作業車の駐車には、気をつけて 「パトロールです、よろしく！」



安全標語・川柳の追加募集

締切日 9月14日(木)

当安全管理委員会では、只今、安全標語、川柳の追加募集をしております。今回は事務所も移転し、ちよつと遠く

なり、不便になったのか作品が出遅れています。晩酌の前にちよつと頭の体操のつもりで、一句ひねってみてはどうでしょうか。きつと素晴らしい作品が出来るかも知れませんよ。是非一句、あなたの力作をお待ちしています。



平成七年度通常総会開催

平成七年
五月二十六日

平成七年度通常総会が五月二十六日(金)総合福祉センターに於いて、会員約一九〇名を集めて開催されました。第一部の司会は、井上繁氏が当りました。林副理事長の開会のことばではじまり、田原理事長は契約件数及契約額が順調に伸びるのも、会員の就業意識の高揚と自主、自立、共働、そして共助の精神の賜もので、今後共地域に密着した仕事に努力をとの挨拶があり、黒木利光氏を議長に選出し、第一号議案六年度事業報告から審議に入り、平成七年度収支予算(案)、次に前局長佐藤保氏から新局長東弘氏へ、理事では黒木潔氏の市役所退職に伴って、新しく井藤修身氏にと、役員改選の承認、総ての議案が原案通り承認可決され、滞りなく進み、十一時二十分予定の時間より早く第一部が終わりました。



議案審議中



専門委員会連絡事項

第二部 交流会

その(1)

歌や踊りで

各人着席の下、昼食の弁当、ジュース、焼酎等が配られ、昼食をとりながら愈々第二部の交流会へと舞台は変わりました。演芸会のトップバッターは、斬込隊長その名の通り枝郷の森進一こと、落合誠氏。演歌ゆうすげの恋を皮切りに次から次へと出演者の希望が多くて事務局も対応に苦慮する始末でした。プログラムに無い飛び入りもあり、大いに盛り上がり司会者も張り合いがありました。トリのバンパ踊りで、終止符を打つことが出来ました。

こうして、一年に一度会員が顔を揃えて、高齢化社会に生きがいを持ち、元気に行事に参加出来る。これが一番の幸福ではないでしょうか。



女性みんなでばんぱ踊り



よっ！枝郷の森進一

その(2)

待ちに待った

抽選会！

さて次はお待ちかね恒例の抽選会に入りました。今年の特賞の栄冠は誰の手中に、以前は昼食の弁当が渡されると、帰る人が続出したの、一昨年からは始まった抽選会、足留めに効果抜群、これが総会のメインと言っても過言ではないでしょう。入場の際に手渡された番号札を一齐に取り出す。かき混ぜた玉手箱から一枚一枚兵頭係長の当選番号が会場に流れると、歓声、溜息、そして羨望の眼差し、賞品の中身は知るよしも無いが、矢張り当選者の顔は綻んで、山と積まれた賞品も残り少なくなると、今度こそ、いや次かなとやきもきする。名物男、黒木美義氏見事に空振り、こうして今年の総会も特賞を喜んで手にした本郷A地域班、福田チエ子さんに万雷の拍手を送ってチョン。



おめでとう!!

この日(総会)の思いを エネルギーに!

センター会員は、どんな仕事に携わるにしろ、いつもこの気概をもち続けていきたいものです。ますます進む高齢化社会、こうした熟年パワーがあれば、必ず乗り切れると自信を深めさせられた収穫の一日でした。来年も又大いに期待しています。銀は、磨かないと、銀本来の輝きを失って、鉛色になります。そうならないように、会員一同で磨きをかけて行きましょう。



会員福利厚生委員会の平成七年度活動計画の一端として、佐賀「嬉野温泉一泊旅行」を企画し実施されました。参加人員は総勢約七十名とな

り、当日マイクロバス三台に分乗し、二日間の楽しい研修旅行となり、思い出の一頁を綴ることが出来ました。

「嬉野温泉」

肥前夢街道

一泊二日の旅

6/15 ~ 6/16

日	月日	行程
1	6/15 (木)	8:30 日向 = 10:10~10:20 高千穂 = 12:00 御船 C = 12:15(昼)~13:00 北熊本 SA = 13:50 鳥栖 JCT = ----- 14:40 波佐見有田 C = 14:50~15:30 有田焼窯元磁洲窯 = 16:10 嬉野温泉 (泊)
2	6/16 (金)	8:20 宿 = 8:30~10:20 肥前夢街道 = 10:30 嬉野 C = 11:00 諫早 C = 11:45(昼)12:40 シーサイド城下町 = ----- 13:25九州商船14:25 島原港 ~ 14:50 熊本港 = 16:00~16:10 御船 = 16:50~17:10 五ヶ瀬 = 18:30 日の影こんにやく村 = 日向



食事も最高！踊りも最高！



みんなで楽しい旅に...



肥前夢街道



財光寺E地域班
甲斐 操

六月十五日バス三台雨あがりの佐賀路へ。高千穂は栗の花盛りマタタビの白い葉がよく目立つ。県境は田植時、高速道脇には西瓜畑が続く、有田焼は目の正月。田水張る峡なりの田の畦高く宿和楽園着。ソーダ水の様な温泉にゆっくり、クジで引く指定席の宴会。差し入れ有難うございました。ばんば踊りで閉会。宿も一級食事も一級でした。

翌十六日肥前夢街道の関所前若殿と姫様を中心に号車毎の記念撮影。誰かが「こりゃ見ちゃう方が面白い」一号車の連中を肴に二一三号車の者は大喝采、丁髷の殿と花かんざしの姫の可愛い事、三人の殿と姫が変わる度におかしくって、おかしくって。孫への土産を買って一路日向へ、テレビで見慣れた普賢岳。復興の島原を発つ夏の航バスも運転手も一級、お世話下さいましたセンターの皆様、役員様有難うございました。



「お宿は、超一流じゃったね」



肥前夢街道にて

「高森温泉」

日帰り旅行
6/20



孫のみやげに…



根子岳をバックに



カンパニー!!



自己紹介「よろしく」

楽しかった日帰り旅行



新田塩見班
寺原典子

私がシルバー人材センターに入会したのは、仕事よりも色々な催しがあるとのこと、それが魅力だったのです。センターの方々には、誠に申し訳ありません。

その中でも、特に旅行が大好きなので、当日は早朝から起き出し、何時も仕事の日にはエプロン掛けでズック靴なのですが、今日はそうはいきません。一寸おしゃれをと決め込んで浮き浮き気分で出発しました。同行の方々もそれぞれ思いは同じで、服装が変わると見違えてしまいそうです。

梅雨というのに天気は上々、暑くもなく寒くもなしでバスの中もルンルン気分、賑やかなこと、みんな十才は若返っていたようでした。

途中完成したばかりの千支大橋で下車、真紅のアーチの橋が周囲の緑とマッチして美しく雄大でした。バスの窓からの眺めがだんだ

ん火山特有のなだらかな山波に変わり肥後の赤牛がのんびりと草を食べているのを見て、熊本に入ったなと感じました。

やがて高森温泉に到着です。此処は始めてで、新しく清潔で溢れるお湯につかり、硝子越しに見る根子岳に何時迄も見とれて、お湯から上がって宴会場に行ったのは、私が一番最後でした。身も心も洗われるとはこんな気分だと思いました。

帰りに白川水源に立ち寄り、滾々と湧き出る水、毎分六十屯も湧き出しているそうで、此の水が熊本の人々を潤しているのです。

昨年の水飢饉、そして数年前の白川の大洪水、人間と水のか、わりを大切にしたいと思いました。

旅っていいものです。同じ所に行っても、その時々で新しい出会いや交流が深まっていきます。

常日頃、体を動かして足腰を鍛えて、何処にでも誰とでも行き、楽しい日々を過ごしたいものです。

事務局の皆様の御苦勞には、深く感謝して居ります。

会員の広場

続・こんな健康法



財光寺A地域班
佐々木寛次郎

ほんの数年前までは、どこの宴会でも舞台で唄うとなると尻込みをする人が多くて、幹事さんは苦勞したそうです。それでは、自慢のノドを聞かせてやろうとか、あの程度なら私も唄えるわとか、あの人が唄うなら唄わにヤソソだとかで、押すな押すなの大盛況となり幹事さんも嬉しい悲鳴です。

さて、自信満々で駆け上った筈の舞台なのにどうも声が響かない。カラオケの画面がいつものとは違うせいかな伴奏と声が微妙に合わない。客席を見渡すと熱心に聴いているのはホンの十数人で、残りは飲んだり食ったりタバツたり。中にはトイレへ行くのだろうか？ やおら立ち上がる。これでは始めの元氣も何処へやらスゴスゴと引き下が

るハメとあいなります。

実は、こんな思いを私もイヤと言う程してきました。今でも時々(最近では宴会ではありませんが、研修旅行の三号車の中で)しています。せっかく健康の為に始めたカラオケがこれでは困ります。そこで、宴会の舞台での歌唱法を、前にも出てきた知人のSさんにチョット……。

舞台で唄う時は、小指は立てずにマイクを水平に持ち、顔はホンの少し上向き加減にして唄う(うつ向くとノドを圧迫して声が十分に出ない)。尚、この姿勢では目線より下にある画面の歌詞は読めないから、歌詞は完全に覚えておく。画面を見る必要がないから颯爽と舞台の前面へ出て行くと、この人はきつと上手なんだと三分の一位の人がコツプを下に置いて見てくれる筈？(熱心に聴いてくれるかどうかはアナタの唄しだい)

宴会の舞台で唄うと言う事は酒気帯びや酔っ払いが大切な相手です。だからおとなしい唄でざわついた会場を静かにするのは大変です。最初の一節で全員を黙らせ、更に女性のハートにガーンと響くような唄を唄

うのがコツです。(シルバーとは違って、普通の宴会では熱心に唄を聴いて頂けるのは女性の全員と男性の一部だと言う事を忘れないように……)。

健康の為に始めたカラオケです。いつまでも、どこまでも楽しくありたいものです……。

思い出の仕事



富高A地域班
村矢光雄

どんな仕事でも済んで見れば後には何も残りませんが、どうしてもこの仕事だけは忘れられないので、思い出すがままに筆にしました。

仕事の内容は、タイヨー電気さん発注の延岡ー宮崎間の時間短縮の仕事でした。十人の同僚と共に、与えられた仕事に励んだものでした。その間にはグチもあつたでしょう。身体の調子が悪かった方もいたと思います。皆それぞれの思いを胸に秘めて頑張った四ヶ月間、今思い出すに、責任者(寺原氏)と会員との和の偉大さを、しみじみ

と味わっています。

炭鉱節ではないけれど、掘って／＼又掘っての繰り返しでした。掘った穴にケーブル線を入れ、そして元の形に埋め戻しの日課で一日の作業は終りでしたが、昔の人は良い言葉を残したものだとその時感じました。

良く聞く言葉ですが「知恵と何とかは生きていく内に使え」と、砂地の所は何の障害物もなく、仕事が面白い程進んでいましたが、明日行ってみると列車の振動で掘っていた穴がスッポリ埋っていて、又、穴の掘り直し、そこで気がついたのが昔の言葉でした。

掘った所だけすかさずケーブル線を入れて進むと二度する仕事を一度で済み、帰りは鼻歌混じりで帰ったものでした。照りつける太陽と線路の熱との二重の戦いでした。すぐそばで働く我々の姿を見るに見兼ねてか、草木も時には涼しい風を送ってくれたものでした。その間の汗が今となっては堆肥となり、雑草や名も知れない花が今を盛りと咲いている事でしょう。

列車で通う学生さんも、あの当時は線路のそばで働いていた

人は今は何処に、と思い出して
くれる方もいるでしょう。日豊
線がある限り、又タイヨー電気
がある限り楽しい思い出の一コ
マとして永遠に忘れる事は出来
ないでしょう。

あの時の皆さん方、一年く
年はとって行きますが、何時迄
もお元気で……。

シルバー人材 センターに入会して



財光寺D地域班
山本フク工

平成七年度五月よりシルバー
人材センターに入会いたしました。
働く事の好きな私ですが、
老いても何か社会にお手伝いが
出来て、又、自分の趣味を生か
す仕事はないものかと何時も考
えておりました。

友達が、センターの仕事に
行って何時も生き生きとして働
いている姿を見て、自分もやっ
てみたいと思い、友達と一緒に
センターに行きました。

十年前まで自営業をしていた
せいか、皆さんの中にとびこめ

るか少々不安がありました。

入会申込みの日、センターで
日帰り旅行に参加しませんか、
と言われ同行することにしまし
た。バスで高千穂を経て熊本の
温泉まで行き、皆さんと温泉に
はいり、食事と楽しい時間を過
ごして、車の中ではカラオケを
唄ったり、車中の方々共友達に
なれ、出会いの大切さをしみじ
みと感じました。

丁度事務局長も新任されて、
車の中で挨拶があり、局長自慢
のカラオケを聞かせていただき、
職員の方々も親切にお世話
してもらい感謝致しております。

六月になり、週一回半日の仕
事を依頼され、初めての仕事に
従事して、ちょっと戸惑いまし
たが、とても立派な家庭のご夫
婦のもとで仕事をさせてもらっ
ています。今では、金曜日が待
ち遠しくなりました。

健康の為に、今後の人生を
出来る限り有意義に働かせてい
ただきたいと念願致しております。
今後共御指導よろしくお願
いします。

SUMMER TIME

夏だ！ビールだ！！大研究

おふる上がりにクツと飲むシアワセの一杯。
「とりあえず」なんて気軽に飲めるビールですが、
ちょっとしたコツやこだわり次第で、もっとおい
しく楽しめます。

当たり前ですが、ビールは冷えていないとおい
しくない。だからといって、冷やし過ぎると濁り
の原因になります。ビールの適温とは、夏なら6
～8度（冷蔵庫で約5～6時間が目安）冬なら10
～12度（冷蔵庫で約2～3時間が目安）。この温
度内なら、炭酸ガスの持ち味が生かされ、泡立ち
もよくなります。ただし、早く冷やそうとして冷
凍庫に入れてしまうことは厳禁。ビールのコクや
風味が失われてしまいます。それに、せっかく適
温で出しても、室温で徐々にぬるくなってしまう
ので、グラスも冷蔵庫で冷やしておくことをお忘
れなく。

暑中お見舞 申し上げます



財光寺E地域班
大平昭三

神戸にて震災以後、当地に移
転して早や数カ月が過ぎ、精神
的にも落ち着いて参りました。
これもひとえに、シルバー人
材センター会員の皆様方の多大

なる援助をいただいたお陰と感
謝しております。

この度、会員研修旅行に参加
させて頂き、大変心暖かい親切
な方々ばかりでした。嬉野温泉
の研修旅行でも、お友達が出来
て本当に喜んでおります。

又、日頃の仕事にもよく気配
りして頂き、有難うございます。
暑さに向かいますが、健康には
くれぐれもご自愛下さい。

今後ともよろしくお願い致し
ます。

就業スナップ



ループ公園の除草作業



選挙後のマット洗い



シルバーワークプラザでの一息

つい先日の梅雨時には、今年の夏は冷夏とか言っていたが、梅雨が上がって晴天続きに成ったら毎日暑い日の連続、他県でも今年一番の暑い気温とかのニュース等が入るが、今度生まれ変わったら天気予報の仕事に付きたいと思う。暑いからついグチも出る。(O・M)

ひとりごと…会員の手記…



暑い一日!

「花のあふれる町づくり運動」に一役



編集後記

ある新聞で三かく運動で老化は防げると言う、京都大学教授の大島清先生の記事を読みました。①汗をかく。②恥をかく。③ものを書くの三つのかくが長寿の秘訣と言う。

① 一日一回汗がにじみ出るまで運動すれば皮膚を刺激し脳を活性化させる。

② 「いい年をして」と言われるのではと消極的にならず、やりたい事は生活全般について積極的になること。

③ 「学ぶ」とは、書き写すと言う意味、書くことによって脳が刺激され老化がストップできる。

毎日の仕事の中で汗をかき、勇気をもって恥をかき、読み書きして脳を活性化しましょう。

編集委員

事務局職員

- 寺原正仁
- 谷口寿美子
- 福田チエ子
- 東弘
- 兵頭幸一
- 佐藤暢子